

研究実施のお知らせ

2025 年 1 月 6 日 ver.1.1

研究課題名

島根大学医学部附属病院における肝硬変の成因と現状の検討

研究の対象となる方

年齢が 18 歳以上で 2017 年 1 月から 2022 年 12 月までに島根大学医学部附属病院（以下：当院）で新たに肝硬変症と診断された方（新規発症症例）。

研究の目的・意義

肝硬変の成因は変化しており、当院での肝硬変の成因の変化、患者さんの現状を把握、検討することが重要であり、今後の肝硬変診療に役立てることが出来ると考えます。

研究の方法

本研究は、後ろ向き観察研究です。2017 年 1 月から 2022 年 12 月までの 5 年間を対象期間と設定し、当院肝臓内科で新たに肝硬変と診断された初発症例 87 例（2022 年：15 例、2021 年：11 例、2020 年：17 例、2019 年：15 例、2018 年：15 例、2017 年：14 例）を対象とします。

患者背景（年齢、性別、BMI、合併症）と背景肝疾患、合併症、肝線維化指標（Fib-4 index、Fib-3 index）、肝予備能（Child-Pugh 分類、ALBI grade）、血液検査値（血小板、プロトロンビン時間、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、尿素窒素、クレアチニン、eGFR、AFP、PIVKA-2）、CONUT スコアおよび modified CONUT スコア（患者さんの栄養状態の指標）を評価します。

収集データは個人が識別できない状態で取り扱います。

研究の期間

2023 年 6 月（研究許可後）～2030 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：島根大学医学部附属病院 肝臓内科 片岡 祐俊

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2023 年 12 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院肝臓内科 かたおか まさとし
片岡 祐俊

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2190 FAX 0853-20-2187